

横須賀市教育振興基本計画第3期実施計画（原案）について

1、第3期実施計画（素案）から（原案）への主な修正内容

（1）西暦の併記について

実施計画における年の表記について、第3期実施計画期間である平成30年以降の4年間については、和暦の後に西暦を併記しました。また平成29年以前の表記についても、必要に応じ西暦を併記しました。

（例）1ページ 教育振興基本計画の計画期間の図、29ページ以降の関連事業の実施年度

（2）「1 横須賀市教育振興基本計画第3期実施計画について」

頁	項目	主な修正内容
1～3	(1)これまでの経緯 (2)第3期実施計画の概要 (3)第3期実施計画での主な変更点	・第3期実施計画の概要について内容の見直しを行い、(1)これまでの経緯、(2)第3期実施計画の概要、(3)第3期実施計画での主な変更点として3つに整理し、主に教育振興基本計画のこれまでの経緯、第3期実施計画の検討体制、第3期実施計画での変更点についての記述を追加

（3）「3 重点課題」

頁	項目	主な修正内容
7・10		・重点課題1に対応する主な事業「地域協働事業」を削除
8・13・14	(1)重点課題に対応する主な事業 (2)重点課題に対する主な取り組み	・重点課題4に対応する主な事業について、事業の並び順を変更し、「いじめ・不登校対策事業」を1番目に移動
9・17・18		・重点課題6に対応する主な事業「子ども対象の社会教育事業」を追加 ・「美術館展覧会の充実」を削除 ・「子どもたちへの美術館教育の推進」の重点課題に対する取り組みについて一部修正

(4) 「4－1 学校教育編」

頁	項目	主な修正内容
22	現状と課題 「2 学校の現状と課題」	・「教科」から「教育活動」へ修正 ・「消費者教育」「主権者教育」「学校における働き方改革」の文言を追加
26	今後4年間の取り組みの方向性	・「確かな学力」について、「学習意欲」から「主体的に学習に取り組む態度」へ修正
27	目標1 「子どもの学びを豊かにします」	・「幼児期の教育で培った「生きる力」を土台とし」を追加
29	学力向上事業	・行動計画「学力向上プラン」の文言を「学校重点プラン」へ修正
30	キャリア教育推進事業	・行動計画「キャリア教育担当者会」に併記していた「総括教諭等学校運営推進者連絡会」を削除
31	子ども読書活動推進事業	・行動計画「蔵書情報のデータベース化の導入検討・試行」について「・試行」を削除
32	幼児教育充実事業	行動計画「子育て支援教室」を削除
36	施策（2）支援教育の充実	・記載内容を見直し、一部修正 ・「インクルーシブ教育」の記述を追加
36・37	横須賀市支援教育推進プランについて	・「子どもの困り感」から「子どもの困難さ」へ修正 ・指針3における文言について「子どもたちを育むための家庭や地域との連携を推進」へ修正
38～40	いじめ・不登校対策事業 支援教育推進事業 支援体制充実事業 日本語指導推進事業	・事業の並び順を変更し、「いじめ不登校対策事業」を先頭に移動 ・各事業の概要及び行動計画について記載内容を一部修正
41	国際コミュニケーション能力育成事業	・行動計画「F L T」配置について、人数を削除
54	理科センター事業	・概要に授業研究に関する記述を追加
56	子どもと向き合う環境づくりの推進	・概要に「学校における働き方改革」に関する記述を追加
57	校務の情報化推進事業	・概要の記載内容を一部修正 ・行動計画の「校務で使用する I C T 環境の整備」を削除

「4－1 学校教育編」つづき

頁	項目	主な修正内容
60	放課後等児童対策推進の支援	・行動計画「学童クラブ」の記述を「放課後児童クラブ」へ修正
61	学校事故等緊急時の体制づくり	・A E Dに関する各備品の更新時期を修正
62	学校規模・配置適正化事業	・概要の記載内容を一部修正 ・行動計画「学校の適正化」を「学校規模・配置の適正化」へ修正
64	目標指標 「教科指導内容の定着状況」	・基準値及び目標値を修正
64	目標指標 「同じ学習集団における学習状況」	・目標値を修正
65	目標指標 「自己肯定感」	・指標名「自己価値（自己肯定感）」を「自己肯定感」へ修正 ・基準値及び目標値を修正
66	目標指標 「学習集団・学習集団の状況」	・指標名「学級活動（学習集団の状況）」を「学習集団・学級集団の状況」へ修正 ・基準値及び目標値を修正
67	目標指標 「いじめの解消率」	・基準値を修正 ・いじめの解消についての説明を一部修正
67	目標指標 「不登校児童生徒の改善率」	・基準値及び目標値を修正

(5) 「4－2 社会教育編」

頁	項目	主な修正内容
71・72	現状と課題 「1 学習機会と学習の場の充実」	・人間に「」を追加 ・「学習拠点施設」を「学習活動拠点施設」へ修正
72	現状と課題 「3 家庭や地域における教育力」	・「戦後の都市化、」を「現代は」へ修正
73・74	現状と課題 「5 生涯学習センター」	・平成 28 年度市民大学受講者数を「3,400人」から「3,402人」へ修正 ・「学習支援」から「学習活動支援」へ修正 ・その他記載内容を一部修正
78	子ども対象の社会教育事業	・関連事業「子ども対象の社会教育事業」を追加

「4－2 社会教育編」つづき

頁	項目	主な修正内容
79	学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画の記載内容を一部修正 ・「消費生活」を追加
94	学校教育との連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・概要の記載内容を一部修正 ・行動計画に「史跡見学会の開催」を追加
105	子どもたちへの美術館教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館における、子どもを対象とした教育支援事業について記載内容を整理し、「学校との連携の推進」を削除の上、その概要と行動計画については「子どもたちへの美術館教育の推進」の中へ追加 ・行動計画「アートカードやワークシート等の教材を用いた学校での鑑賞活動の支援」を「美術館活用推進のための教員向けプログラムの実施と、学校における鑑賞活動の支援」へ修正

(6) 「6 関係資料」

頁	項目	主な修正内容
123～131	注の解説	<ul style="list-style-type: none"> ・注45「主権者教育」の用語、解説を追加 ・注60「スーパービジョン」の用語、解説を追加 ・各解説内容について一部修正

2 策定までの主なスケジュール

平成30年 2月	教育委員会2月定例会	実施計画の決定
平成30年 3月	市議会3月定例議会	実施計画の一般報告